

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人弘道福祉会(仮称)守	階数	地上5F
建設地	大阪府守口市金田町4丁目21、22-2	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	76人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2016年8月1日
敷地面積	2,995㎡	作成者	東畑建築事務所三砂
建築面積	1,551㎡	確認日	2016年8月1日
延床面積	6,059㎡	確認者	東畑建築事務所小林



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	敷地境界から建物をセットバックさせ、街路に面した緑化、来所者、職員数に応じた駐輪場、駐車場の確保など、周辺地域への環境に配慮した計画としました。	その他 0
Q1 室内環境	入居者の居室は、天井を一部折り上げ、高い天井高さ(2750)を確保した快適な室内環境に配慮しました。	Q3 室外環境(敷地内) 建物を敷地境界からセットバックし圧迫感を和らげ、街路沿いを緑化することで町並みに配慮した計画としました。
LR1 エネルギー	高効率機器を採用しました。	LR3 敷地外環境 地下ピットを利用した雨水貯留槽(約90m ³)を設け、河川浸水被害抑制など敷地外環境に配慮した計画としました。
Q2 サービス性能	維持管理に配慮した計画とするなど、建築のサービス性能に配慮した計画としました。	
LR2 資源・マテリアル	節水コマを使用するなど、資源に配慮した計画としました。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H28-0081

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】		建物名称	社会福祉法人弘道福祉会(仮称)守口金田ケアセンターラガール新築工事				
		建設地	大阪府守口市金田町4丁目21、22-2、25、26、27-6				
		用途/区分	病院				
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆			B+		
	CO2削減	★★★★☆			4		
	省エネ対策	★★★★☆			3		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★★☆			2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						報告しない	

【評価項目】							
省エネルギー対策		① CO2削減					
		② 省エネ対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.9	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体	3.0	3	
				住戸・宿泊	3.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			4.0		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策					
項目		評価内容			スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			2.0		
その他							
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項		
特に配慮した事項							